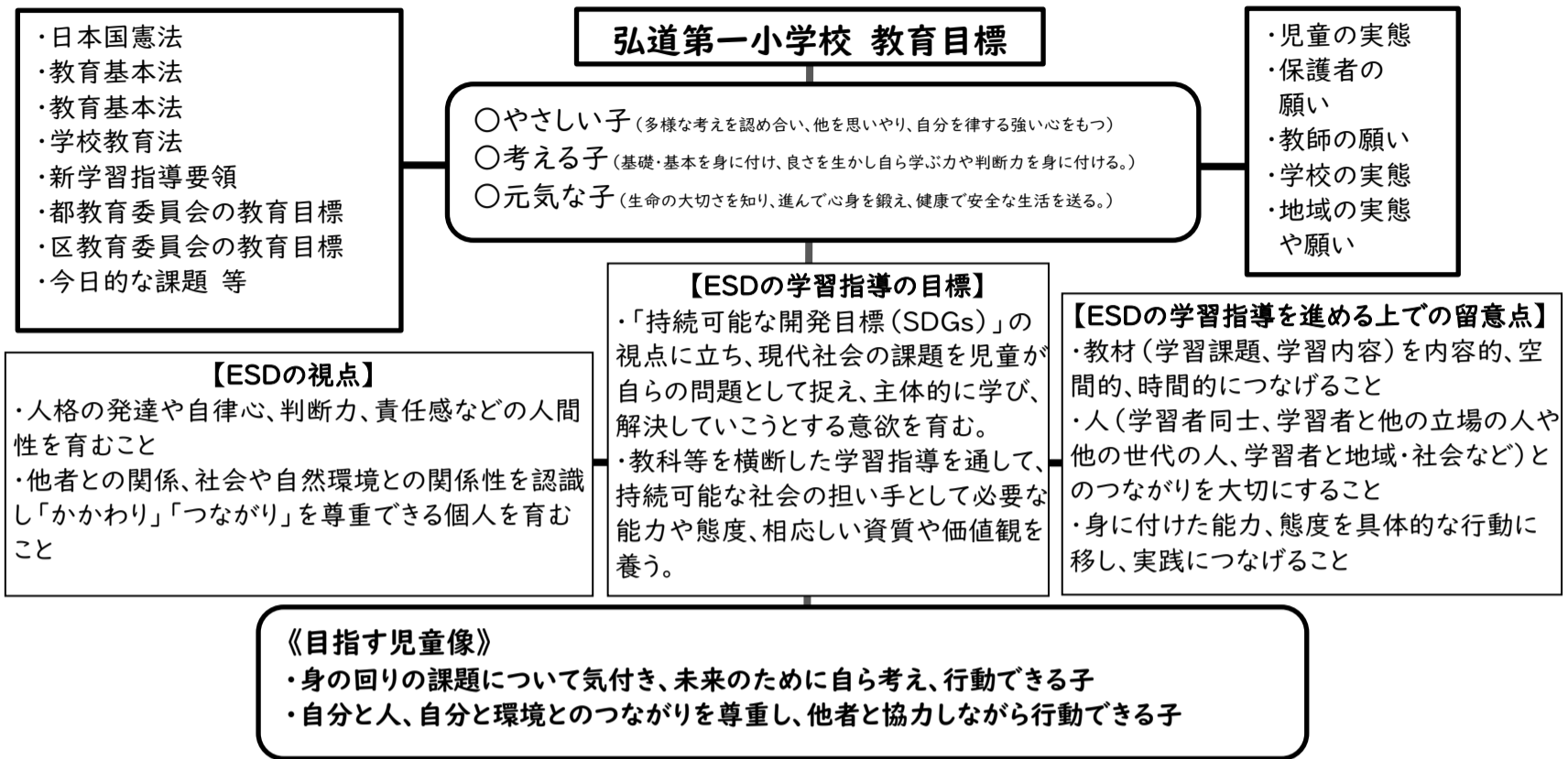


令和4年度 持続可能な開発のための(ESD)教育全体計画

足立区立弘道第一小学校



ESDの指導内容					
ESDの重点項目および内容				ESDの視点に立った学習指導で育みたい力	持続可能な社会づくりの構成概念
環境	健康・安全	福祉	地域・伝統	①多面的・総合的・体系的に考える力 ②見通しをもち、計画的に活動する力 ③他者と協力し、進んでコミュニケーションを行う力 ④情報分析や代替案を思考する力	《人を取り巻く環境に関する概念》 I 多様性 ~いろいろある~ II 相互性 ~関わり合っている~ III 有限性 ~限りがある~ 《人の意思・行動に関する概念》 IV 公平性 ~一人一人大切に~ V 連携性 ~力を合わせて~ VI 責任性 ~責任をもって~
生活環境資源・エネルギー 人と自然 人と社会 生産と消費	健康な生活 学校安全 防犯・防災	福祉社会への理解 福祉体験と実践	町の自然・発展 伝統・文化		

ESDの視点からの指導ポイント	
学年・学級における日常的な指導	教科等の指導
・教師と児童の信頼関係、児童相互の望ましい人間関係を育成する。 ・自分の思いや考えを大切に、自他を尊重し認め合う態度を育てる。 ・様々な問題を「自分の問題」として考え、行動する実践力を育成する。	・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った学習指導方法の工夫・改善に努める。 ・調査、話し合い、まとめ、発表などにおけるグループ活動を取り入れ、協働的な学びを推進する。

ESDの視点からの指導ポイント
・各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動、その他全教育活動において、オリンピック・パラリンピック教育、キャリア教育、人権教育などとの関連性を図りながら、6年間を見通し、発達段階に即して学ぶことができるようにする。 ・児童が一人一人の良さや大切さ認め、よりより人間関係をつくるために、かかわり合い、学び合う学習活動の充実を図る。 ・児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。

教員の研修	家庭・地域との連携
・教職員一人一人がESDの理念を十分に理解し、「持続可能な社会づくり」のために必要な児童の能力や態度の育成に努める。 ・年間指導計画を作成し、全教職員の共通理解を図り、実践する。	・地域とつながり、かかわる機会を通して、地域の良さや課題について考える。 ・地域の人材を活用しながら、家庭や地域と一体になってESDを推進する。